

# 「長さしらべ」評価規準表

<本単元のねらい> 長さについて理解し、簡単な場合について、長さの測定ができるようにする。

単元の評価規準	時	評価場面(方法)	主な評価の観点	努力を要する状況の児童への指導の手立て
<p>[算数への関心・意欲・態度] 任意単位で長さを測定する活動を通して、長さをより正確に表そうとし、普遍単位を用いるよさに気付く。</p> <p>測定する対象の大きさや目的に応じて、適切な単位やものさしなどを用い、進んで長さを測定しようとする。</p>	1 ・ 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>任意単位を使って、釣った魚の長さを調べる場面</li> <li>(操作活動・発言)</li> <li>長さの調べ方と結果を話し合う場面 (発言)</li> </ul>	<p>関 共通の任意単位によって、長さを調べる方法を考えようとする。</p> <p>考 任意単位による測定のあいまいさと普遍単位の必要性に気づき、長さを正確に表す方法を考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>違う単位による測定をしているペアには、使った任意単位を同じ数だけ並べて長さが異なることを確認させ、共通の単位を用いないと比較しにくいことに気付かせる。</li> <li>用いた任意単位によって結果が異なることにふれ、任意単位の不便さに気付かせる。</li> </ul>
<p>[数学的な考え方] 普遍単位を用いて、長さの表し方を考える。</p> <p>必要に応じて一つの単位から別の新しい単位をつくることを考える。</p>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>1目盛り1cmのものさしを使い長さを測定したり、直線をかいたりする場面 (ノートの記述)</li> </ul>	<p>表 身の回りのものの長さをcmを単位として正確に測り、ノートに記録することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>測る物に沿ってものさしをあて、測るものの端にもものさしの端を合わせ、目盛りを読むことなどの手順が踏めるようにする。</li> </ul>
<p>[数量や図形についての表現・処理] ものさしを使って、身の回りの具体物の長さを測定し、長さを単位(mm、cm)を用いて表すことができる。</p> <p>測定するものに応じて、適切な単位を選ぶことができる。</p>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>1cmよりも短い長さを測る方法を考える場面 (発言・ノートの記述)</li> </ul>	<p>考 cmを単位として表せない端下の長さは、1cmを10等分した長さを単位として表せばよいことに気付く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>魚の長さ調べをした際に、端下の長さを表すためにより小さな単位を使ったことを思い出させる。10進法の数の仕組みについてもふれ、10等分した長さの単位が便利であることに気付かせる。</li> </ul>
<p>[数量や図形についての知識・理解] ものさしを使って、身の回りの具体物の長さを測定し、長さを単位(mm、cm)を用いて表すことができる。</p> <p>測定するものに応じて、適切な単位を選ぶことができる。</p>	5 ・ 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろなものの長さを30cmものさしで測る場面</li> <li>(活動の観察・ノートの記述)</li> </ul>	<p>表 身の回りのものの長さを「cm」「mm」を単位として表すことができる。</p> <p>関 身の回りのものの長さをものさしを用いて、正確に表そうとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1mm、5mm、1cm、10cmでは、目盛りが違うことに着目させ、大きい目盛りから順に数えて計測し、ノートに記録できるようにする。</li> <li>測定したい長さの両端を明確にする。</li> </ul>
<p>[数量や図形についての知識・理解] 測定の意味を知り、長さの単位(mm、cm)と単位の間接関係を理解している。</p> <p>ものさしの目盛りの仕組みを理解している。</p> <p>長さについての豊かな感覚をもっている。</p>	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>道のりを調べる方法を考える場面</li> <li>(活動の観察・ノートの記述)</li> </ul>	<p>知 長さに加法性があることを理解している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>針金などを用いて曲げても伸ばしても長さが変わらないことに気付かせる。</li> </ul>
	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習内容の定着確認をする問題を解く場面</li> <li>(活動の観察、ワークシートの記述)</li> </ul>	<p>表 長さの単位を用いて長さを表すことができる。</p> <p>知 長さの単位(mm、cm)や加法性について理解している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「直線を引く」「長さを測る」「たし算をする」「大小比較する」などの、どこにつまづきがあるのか見極め、個に応じた支援をする。</li> </ul>